



是ヨリ佐倉領分
東京親仁橋角山本板

佐倉倉本

眞人實録

實録

序

桃川如燕の實録種本内惣吾が諸人へ代りて江戸の

御屋敷へ出訴の願書も悪人の為み心苦の思ひとあり

邪政御禁仁政の願ひ一命捨る其決心の上野英壽

院天晴義民と哀れを再度佐倉へ子別も渡り場守の

甚兵衛が繫ぐ鎖と切拂ひ雪も降も異変あり御手引故

に曉天よ四代の君の御廟茶開く直訴の御科め領主の氣柱一

騎駈悪人亡忠臣の大和播磨の両家老義民惣存の神靈佐
倉の宮とを尊信けり

明治十七年七月

榮久山人記





依を頼る三本
 ぶりのま
 門の八
 妻の相
 油のその
 程を
 対面を
 打せ
 村の
 コ
 相
 対面

社
 くら
 り
 食
 さ
 ま
 三
 関
 こ
 ん
 中
 一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十



森の
 依を
 ぶりの
 門の
 妻の
 油の
 程を
 対面を
 打せ
 村の
 コ
 相
 対面

村
 一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十



お茶の味があるわけ
茶屋の茶は本も標標烟をもちあせ

この在おの儀をわや
百膳撰をもちあせの儀を
とるるはぬいせんとて厚も
うらやうとてゆきとて煙氣の
ぬいせんとて厚も

おめい道ももてついで
下流の志と足
さるおの長く



お茶の味

お茶の味があるわけ
茶屋の茶は本も標標烟をもちあせ

お茶の味があるわけ
茶屋の茶は本も標標烟をもちあせ
お茶の味があるわけ
茶屋の茶は本も標標烟をもちあせ

お茶の味があるわけ
茶屋の茶は本も標標烟をもちあせ
お茶の味があるわけ
茶屋の茶は本も標標烟をもちあせ



お茶の味があるわけ
茶屋の茶は本も標標烟をもちあせ
お茶の味があるわけ
茶屋の茶は本も標標烟をもちあせ



赤穂義士百人一趣

柳下亭種昌著

豊國翁撰

享中李一册

近刻

繪姉妹姿見草紙

香文作
芳幾画
初編逸書

白養美人香

玉菊物

香文作
國越画

若葉梅

山本平吉板

録
板目

井竹

玉菊物

玉菊物

玉菊物

玉菊物

山本平吉板

西遊記

椿説鬼魅談語

初編
九編

為永春水著作
梅味樓國貞畫

北太郎
鬼高傳

十編
十一編
初刻

